

# 新潟市美術館

フォーラム

ニイガタ クリエーション  
グラフィックデザインと  
地域文化

新潟市美術館新ロゴ発表 + パネルディスカッション

浅葉克己  
服部一成  
石川竜太  
塩田純一

*Katsumi Asaba*

*Kazunari Hattori*

*Ryuta Ishikawa*

*Junichi Shioda*

日時 平成24年3月20日(火・祝) 14:00-16:00

会場 新潟市美術館 2階講堂 / 無料 先着(80名)

協力 JAGDA 新潟地区

# 新潟市美術館 フォーラム

## ニイガタ クリエーション グラフィックデザイン と 地域文化

新潟市美術館のロゴ、シンボルマークがこのたび新たに制定されたことを受け、新潟市民の皆さまにへのお披露目いたします。同時に、デザインが訴えるもの、その社会的機能、地域の文化にデザインがどのような貢献がなし得るか等について論議していきます。

### 内容

#### 第1部 新潟市美術館 新ロゴデザイン発表

篠田昭（新潟市長）

浅葉克己（アートディレクター、新潟市美術館ロゴデザイン選定委員）

服部一成（アートディレクター、新潟市美術館新ロゴ・デザイナー）

塩田純一（新潟市美術館長、ロゴ選定委員）

#### 第2部 パネルディスカッション「グラフィック・デザインと地域文化」

パネリスト 浅葉克己 服部一成 石川竜太

モデレーター 塩田純一

## Profile

### 浅葉克己

Katsumi Asaba



アートディレクター  
1940年神奈川県生まれ。  
桑沢デザイン研究所、ライトパブリシティを経て、75年浅葉克己デザイン室を設立。代表作に、サントリー「夢街道」、西武百貨店「おいしい生活」、武田薬品「アリナミン A」、ミサワホーム「ミサワデザイン パウハウス」、民主党ロゴマーク等。日本アカデミー賞、紫綬褒章、亀倉雄策賞など受賞多数。東京 ADC 委員、東京 TDC 理事長、JAGDA 理事、AGI 日本代表、東京造形大学・京都精華大学客員教授。桑沢デザイン研究所所長。卓球六段。'08年に21\_21 DESIGN SIGHT「祈りの痕跡。」展を開催。同展の空間デザインと出品作品「浅葉克己日記」で2009年ADCグランプリを受賞。

### 服部一成

Kazunari Hattori



アートディレクター、グラフィックデザイナー。  
1964年東京生まれ。1988年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業、ライトパブリシティ入社。2001年よりフリーランス。主な仕事に、「キューピーハーフ」、JR 東日本などの広告。経産省「365日 Charming Everyday Things」プロジェクト。雑誌「真夜中」、「流行通信」。「三菱一号館美術館」ロゴタイプ。東京国立近代美術館・横浜美術館などの展覧会ポスター。大塚製薬「ポカリスエット・地球ボトル」パッケージ。主な受賞に、第6回亀倉雄策賞、東京 ADC 賞、東京 ADC 会員賞、原弘賞、東京 TDC 会員賞、東京 TDC グランプリ。

### 石川竜太

Ryuta Ishikawa



アートディレクター・デザイナー。  
1976年新潟県三条市生まれ。  
2006年Frame：株式会社フレーム設立。既存概念にとらわれることなく、常に新しい仕組みや仕掛けを考え、新しい価値観を生み出すコミュニケーション創り出すべく広告制作、C.I・V.I 計画、WEB サイト、TVCM、SP など、デザイン全般にあたる。主な仕事は麒麟山酒造パッケージデザイン及び広告製作、ギフトラインプロジェクト“cotomoto”アートディレクションなど。  
2007年・2011年新潟ADC グランプリ受賞。

### 塩田純一

Junichi Shioda



新潟市美術館長  
1950年東京生まれ。東北大学文学部大学院修士課程修了。栃木県立美術館、世田谷美術館の学芸員、東京都現代美術館学芸部長、東京都庭園美術館副館長、青森県立美術館美術統括監を経て、2011年新潟市美術館長に就任。専門は現代美術。1999年にはヴェネチア・ビエンナーレ日本館コミッショナーを務める。主な展覧会企画に、「デイヴィッド・ナッシュ」(1984)、「イギリス美術は、いま」(1990)、「都市と現代美術 廃墟としてのわが家」(1992)、「リアル/ライフ イギリスの新しい美術」(1998)、「ギフト・オブ・ホープ」(2000)、「舟越桂 夏の邸宅」(2008) など。著書に「イギリス美術の風景」(ブリュッケ、2007)。

日時 平成 24 年 3 月 20 日（火・祝）14:00—16:00

会場 新潟市美術館 2階講堂 /無料 先着（80名）

協力 JAGDA 新潟地区

お問い合わせ 新潟市美術館 Tel. 025-223-1622